

平成25年度第2回経営協議会 議事要旨

日時 平成25年6月17日(月) 14時00分～16時05分
場所 事務棟第二会議室
出席者 山本学長, 大矢理事, 奥田副学長, 江口委員,
鎌田委員, 榊原委員, 齊藤委員, 舟本委員
欠席者 和田理事, 齊田委員
陪席者 海老名理事, 石橋監事

議事に先立ち, 前回(5月27日)開催の平成25年度第1回経営協議会の議事要旨の確認が行われた。

審議事項

1. 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

山本学長から, 各事業年度における業務の実績については, 法令により当該事業年度の終了後3カ月以内(6月30日まで)に国立大学法人評価委員会に提出することとなっているため, 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について, 審議願いたい旨, 提案があった。

続いて, 報告書(案)の内容については, 審議資料1に基づき, 奥田副学長(目標計画委員会委員長)から, 説明が行われた。

なお, なお細かい字句の修正などについては, 学長に一任願いたい旨, 説明があった。

引き続き, 審議が行われ, 原案どおり承認された。

承認後, 山本学長より, 本件については本日開催の役員会に, 附議した上で6月末までに文部科学省に提出する予定である旨, 説明があった。

2. 平成24年度財務諸表及び事業報告書並びに決算報告書について

山本学長から, 平成24年度財務諸表及び事業報告書並びに決算報告書について, 審議願いたい旨, 提案があった。

続いて, 平成24年度財務諸表等について, 財務課長から, 審議資料2に基づき, 説明があった。

引き続き, 審議が行われ, 原案どおり承認された。

承認後, 学長から, 本件については, 本日開催の役員会に附議した上で, 6月末までに文部科学省に提出する予定である旨, 説明があった。

なお, 本件に関連して, 意見交換等が行われた。

【意見交換等の主な内容】

●人件費の比率が68%とのことであるが, 他大学と比べるとどのような状況にあるのか。

○人文社会科学系の大学については人件費比率が高いが, 理系の大学については低いといえる。

●目的積立金は, 平成24年度はないとのことであるが, 前年度までとの状況に違いはあるのか。

○運営費交付金の削減の影響が大きいためである。

報告事項

1. 文部科学省への予算要求について

山本学長から, 5月27日の経営協議会で今年度の予算要求のアプローチ方法等を学長一任とすること承認された件について, 予算要求事項の追加がある旨, 報告があった。

詳細については, 報告資料1に基づき, 財務課長より説明があった。

2. 平成24年度資金の運用実績について

山本学長から、平成24年度の資金の運用実績について、報告があった。
詳細については、報告資料2に基づき、財務課長から説明があった。

3. 最近のトピックスについて

山本学長から、本学弓道部の学生による飲酒問題について、報告資料3に基づき、報告があった。
なお、本件に関連して、意見交換等が行われた。

【意見交換等の主な内容】

●大学が様々な努力をされているのは理解できるが、大学の信用が失墜している中、このような問題が2年続けて発生しており、遺憾を感じる。当事者の学生には、処分の対象となる不適切な行為はなかったとのことだが、未成年者が飲酒すること自体が問題である。このままでは経営責任を問われかねないので、厳しい危機意識を持って対応していただきたい。

○関係する学生に対してヒアリングを行ったが、飲酒についてはかなりの注意を払っており、処分にまでは至らないと判断した。

●このようなことが二度と起きないようにするためには、厳しい対応が必要である。本人には自己責任があるので、何らかの処分が必要かと思われる。

○飲酒問題を根絶するためには、小中学校のように厳しく対応する必要があると思うが、大学には自治が保証されており、学生の自主性を重んじる教育が必要である。今回の問題については、本人が反省の上、自己申告したため発覚したが、その意味では問題意識が浸透していたといえる。

●飲酒の問題について、根絶はできないと思う。最終的には、本人の自覚の問題である。今回の件については、学内の規則に従って処理されているので、問題はないと思う。

○厳罰主義が、飲酒事故を根絶する方法にはならないと思われる。学生の自覚を促すため、様々な啓蒙活動をおこなってきたが、今後も繰り返し訴えていくしかないと思っている。

●大学の考え方が、どのようにしたら学生に伝わるのか、広報の在り方についても検討願いたい。併せて報道対策についても、検討願いたい。

●大学としての飲酒に関する考え方を整理してから、学生に周知することも考えられる。

4. 次回の会議について

山本学長から、次回の経営協議会については、9月30日（月）14時から開催する予定である旨、発言があった。

以 上